

平成30年度 指定管理者施設管理評価シート

		<b>部課名</b>	福祉部高齢福祉課	
<b>施設名称</b>	8 東京都台東区立老人福祉センター	<b>指定管理者</b>	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
<b>選定方法</b>	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	<b>指定期間</b>	H28. 4. 1	～ H33. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう活動の場を提供する。
(2)	[所在地] 台東区東上野2-25-14 [規模] 延べ床面積 2,130.8㎡のうち1,311.48㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち1・2階の一部、3～5階部分浴室、機能訓練室、茶華道室、教養室、談話室、囲碁将棋室など
(3)	[委託事業] ことぶき教室（カラオケや麻雀等の教室）、敬老の集い（ことぶき教室受講生の発表会）、健康づくり事業（口腔機能向上教室等）、個人・団体への教養室等の開放、防災訓練 等 [自主事業] 各種サロン（事前申込不要で気軽に参加できる活動の場。活動内容：①健康体操、脳トレ、口腔ケア等の健康づくり②囲碁や麻雀等の趣味の活動）、地域・世代間交流事業 等
(4)	[利用者] 区内に住所を有する60歳以上の者及び60歳以上の者で組織する団体 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日 9時から21時まで
(6)	[人員体制] 7名 （内 訳）常勤職員4名・短時間職員2名・臨時職員1名 （前年増減）無し

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料（指定管理料）	51,220,000	48,427,760	51,220,000	51,220,000
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（受託事業収入等）	6,354,000	6,353,000	4,809,000	4,808,000
	計	57,574,000	54,780,760	56,029,000	56,028,000
支出	人件費	33,162,000	31,862,321	33,359,000	34,055,883
	光熱水費	2,900,000	3,386,683	2,900,000	3,419,492
	維持管理費（委託料・賃借料）	9,351,000	9,079,214	7,905,000	7,603,836
	修繕費	756,000	510,751	715,000	778,002
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（教養娯楽費等）	11,405,000	18,871,791	11,150,000	9,520,266
	計	57,574,000	63,710,760	56,029,000	55,377,479
<b>収支</b>			-8,930,000		650,521

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
健康づくり（介護予防）事業実施回数	回	230	238	235	190
ことぶき教室実施回数	回	180	180	180	180

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用者数	人	28,000	27,447	26,119	28,295
健康づくり（介護予防）事業ことぶき教室参加者数	人	6,000	5,669	5,349	6,101

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

28年度まで利用人数が減少傾向にあったが、人気の高いことぶき教室の科目（スマートフォン、麻雀、フラワーアレンジ）に特化して実施回数を増やし、利用者数増につなげる等、積極的な取組が行われた。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の運営にあたっては法令等を遵守し、適宜区との情報共有もなされている。透明性のある運営を行うため、事業計画書や事業報告書を利用者が閲覧できるようにするなど、全体的に適切な施設運営を行っている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	来館する利用者とのコミュニケーションを積極的に図り、利用案内等をより分かりやすく表示している。また、人気の高いことぶき教室に特化して実施回数を増やす等、明るい活動の場の提供という、施設の事業目的を達成する取り組みが行われている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	業務基準書に基づき、建物設備の維持管理は業務委託により適切に実施している。また、施設や備品の不具合は、発生都度速やかに区に連絡をして、買替や修繕を行っており、適切な維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	稼働率の高い集会室がある5階にマッサージチェアを移動させ、機器の利用者増につなげる等の工夫をしている。また、利用者アンケートによる満足度調査では、「大変満足」と「おおむね満足」の合計が80%を超えている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	29年度はプラス収支となり、適正な事業活動、収支予算書をもとに適切な予算管理がなされている。
(6) 優れた取り組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 ( 98 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>各観点の評価は良好であり、適切な施設管理がなされている。人気の高いことぶき教室(スマートフォン、麻雀、フラワーアレンジ)の実施回数を増やし利用者増につなげる等、高齢者のいきがいを提供する積極的な取組が行われている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主要因・課題】</p> <p>健康づくり(介護予防)事業回数は、区の事業見直しにより事業回数が減少しているが、全体の利用者数は、増加となっている。活用できる部屋等スペースが限られるが、引き続き、高齢者の健康づくりに寄与していくよう、継続して取組んでいく。</p>